



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2016年度~2017年度
12月報 Vor. 100
強調月間テーマ

国際会長主題 : 私たちの未来は、今日より始まる
アジア地域会長主題 : ワイズ運動を尊重しよう
東日本区理事主題 : 明日に向かって、今日動こう
関東東部部長主題 : 組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく
茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズを楽しもう、輪を広げよう。」

EMC-MC

12月例会プログラム

と き : 2016年12月9日(金) PM19:00~21:00
と ころ : YMCA 会館

司会 土谷 明男

開会挨拶と点鐘 会長 稲本 修一
ワイズソング
ワイズ信条

- 1 自分を愛するように 隣人(りんじん)を愛そう
- 1 青少年のために YMCAに尽くそう
- 1 世界的視野をもって国際親善をはかろう
- 1 義務を果たしてこそ権利が生ずることをさとう
- 1 会合には出席第一社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句と食前感謝・食事 柳瀬 久美子

クリスマス礼拝

ゲスト 土浦めぐみ教会 主任牧師
清野勝男子(かつひこ)様
賛美歌 112番 『諸人こぞりて』
メッセージ 『最高のクリスマス・プレゼント』
聖書箇所 ヨハネ10:18
讃美歌 332番 『主はいのちを』

チャリティオークション

ハッピーバースデー&おめでとう結婚記念日

スマイル ドライバー 井上 恒久

茨城YMCA報告 和田 賢一

報告と協議

閉会挨拶と点鐘 会長 稲本 修一

今月の聖句

「いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に平和が、
御心にかなう人々にあるように。」

伝道者の書12章1節

巻頭言 金子 和雄

ー地震で思うー

福島沖を震源とした11月22日の夜明け前の地震は、地震の規模を示すマグニチュード7.4で東北地方を襲った。テレビやラジオで海岸沿いの住民に津波の被害に対応するように避難警戒が繰り返し伝えられ、津波も1.4メートルと東日本大震災に次ぐ津波高があった。同地区には先の東日本大震災では原発施設の被害対応から生まれ育った故郷を離れ、未だに帰れない人々が多い。

日本は地震と火山の国で、海底で地震が発生すると津波が起き、火山が爆発すれば土石流となる。最近の自然災害の発生地区は予想もつかないところで発生し、日本全土に広がってきているような感じがする。今回の地震は気象庁によると、いわき市沖の東北東沖約70キロで、震源の深さは約25キロで茨城県内では高萩市で5弱を観測し、33の市町村で震度4を観測している。今回の地震は改めて私たちへの警告だと思う。

家族や地域、学校や職場でもしもの時の対応は、旅行先での被害だったらどうしよう。地震など自然災害の被害に連動して、建物損壊や火災の発生その被害施設の中に原発関連の施設が含まれていたらどうなる。

今回の地震で福島第2原発3号機の使用済み核燃料プールの冷却設備が一時停止したと聞く、いつも事故後に施設への影響はなかったと報道されるが、安全が確保されていることはあるのか、東海第二原発の安全協定見直しの問題や原発施設の20年延長運転など心配ばかりである。

11月 例会報告

出席者 会員	6名	メネット	0名
スタッフ	2名	リーダー	0名
ゲスト	1名	出席総数	8名
在籍者会員数	14名	会員出席率	43%

2016-17年度11月会計報告

会計: 中村 正

前月より繰越金	171,574
当月収入	食事代 3,000
当月支出	なし
	残金 174,574

【 茨城ワイズ 11月例会報告 】

11月11日の例会はワイズ参加者の少ない例会となりました。

川村女子大学 坂井 美咲さん(茨城YMCA:おきちリーダー)にお越しいただき、ユースリーダーズフォーラムの報告を受けました。

その後、2017年以降のワイズメンズクラブのあり方について協議を行いました。

これまでの茨城ワイズは、茨城YMCAのなかでの活動を中心として行ってきましたが、現在そして将来に向けて、関東東部部会のなかでの活動が求められてきております。そのためにどうアクションを起こしていくべきか、という意識をワイズメンバー一人ひとりが向上させていくことが求められています。また、今後の活動のためにも、ワイズの輪を広げていくことが欠かせません(これらは、関東東部の今年度テーマとも密接に関連しています)。

来年以降さらに活動を充実させていくためにも、準備の冬となると思われます。

★第20回東日本区大会 応援のお願い

東日本区理事の利根川様(川越クラブ)より、来年6月3日、4日に開催の東日本区大会について、応援者派遣のお願いがきております。参加できる方は、稲本ワイズまでご連絡ください。

茨城YMCA 報告

〈11月の報告〉

- 3日 小学生定例野外活動つくんこクラブ
- 3日 牛久ワイワイ祭り
- 4日 幼保園お芋堀
- 7日 早天祈祷会
- 7日 主任会
- 8日～10日 日台マネージメントセミナー
- 12日～13日 障がい児者自立支援活動たんぼぼクラブ1泊キャンプ
- 14日～15日 東日本区総主事会議
- 16日 チャリティラン実行委員会
- 19日 高学年定例野外活動 トムソーヤ
- 22日 幼保園収穫感謝
- 23日 小学生定例野外活動わいっこクラブ
- 26日 冬スキーキャンプ顔合わせ会
- 26日 小学生クリスマス祝会
- 27日 4・5歳児定例野外活動 わんぱくクラブ
- 29日 職員礼拝・職員会

〈12月の予定〉

- 3日 障がい児者自立支援活動たんぼぼクラブ
- 4日 高学年定例野外活動 トムソーヤ
- 5日 早天祈祷会
- 5日～7日 北関東YMCAスタッフスキートレーニング
- 5日 みどりのセンターワーク
- 9日 東新井センター学童クリスマス祝会
- 9日～12日 北関東スキー実技リーダートレーニング
- 12日 理事会
- 13日 みんなの食堂オープニングセレモニー
- 14日 主任会
- 16日 幼保園クリスマス祝会
- 16日 みどりのセンター学童クリスマス祝会
- 17日 国際協力街頭募金
- 18日 ファミリーキャンプ下見
- 20日 職員礼拝・東新井センターワーク
- 26日～29日 冬スキーキャンプ
- 29日～1月3日 YMCA会館休館日

ブリテン 100号記念寄稿

茨城ワイズメンズクラブの設立総会の思い出

2005年11月20日(日)午後4時より、つくば国際会議場1階レストラン・エスポワールにおいて、悲願の茨城ワイズメンズクラブの設立総会がもたれました。

茨城ワイズ13名、スポンサークラブの東京ひがし、宇都宮、東京、東京むかで、東京町田、東京コスモス、東京サンライズ、東京八王子、横浜とつか、沼津、東京江東、柏、東京グリーン、東京北、所沢、川越の各ワイズが駆けつけて下さいました。(順不同)感謝!

総会は第1部礼拝。司会を東京ひがしの鈴木健次さんにより進められ、讃美歌を合唱し、茨城クラブの林宏さんの聖書・祈祷と柴川林也さんの奨励と厳粛な時を与えられました。

第2部の設立総会は、武林会長の開会点鐘で一同がワイズソングを歌って始められました。スポンサークラブ・東京ひがし・鮎沢正和会長の挨拶、鈴木さんの設立経過報告の後、クラブ会則承認、クラブ役員承認の議事が承認され、茨城ワイズ・井上恒久副会長より会員紹介と武林さんからクラブ設立宣言・挨拶が行われました。来賓ならびにワイズメンズクラブ・東日本区役員の前祝辞は、東日本区理事・浅見隆夫さん、関東東部部長・五十棲修さん、金子和雄さん(つくば市市議)、柴川林也さん(茨城YMCA理事長)から頂いた後、武林さんの閉会点鐘で終了しました。

第3部祝会は司会を小南淳子さん(茨城ワイズメンバー)。食前の感謝を小嶋正美さん、乾杯の音頭を東京YMCAの新井廣和総主事で、和やかで楽しい会となりました。浦出昭吉さん(ワイズ東日本区会員増強担当事業主任)のスピーチや茨城YMCAスタッフ・和田賢一さん(ワイズ連絡主事)からボランティアリーダーの紹介の後、みんなでキャンプソングを歌い、その後はティモシー・ボイルさんの手品と、賑やかなひと時を過ごしました。

名残り惜しい気持ちを胸に、参加者全員の紹介を鈴木さんが、お礼のことが井上さんが述べられた後、YMCAの歌を全員で合唱し、翌年3月4日(土)のチャーター・ナイトでの再会を約束し、散会しました。

年月はまるで、急流のように走り去りましたが、設立に向け激励して下さいった津田さんと柴川理事長と3人で祈った時の感激は今でも鮮明な喜びの時でした。

2016年クリスマス例会が、茨城ワイズ第100回例会。茨城ワイズが、この後も上からの祝福のうちに、青年ボランティアの育成や、進んで社会を明るくする活動を通して、ますます元気に歩んで行けますように。

茨城YMCA 総主事 宮田康男

茨城ワイズメンズクラブ ブリテンは今号で節目の100号となりました。今号では、記念号特別版『温故知新』として、本田真也様より茨城クラブの設立当初の経緯や初期の様子を教えてくださいましたので、下記にて共有させていただきます。また、ブリテン創刊号を掲載しましたので、当時を振り返っていただければと思います。

〈設立の経緯〉

- A 2004年茨城YMCA設立10周年を迎えるにあたり、八王子ワイズの津田敬久氏らの呼びかけがあり、ワイズメンズクラブ設立を目指す動きの呼び水となった。
- B 「ワイズメンズクラブを知る会」
2004年夏より以下の日程で「ワイズメンズクラブを知る会」が行われた。短期間での設立の難しく、まずは土壌を耕していくこととなった。この間、東京ひがしワイズメンズクラブ例会の様子をスライド形式で紹介し、また、東京ひがしワイズメンズクラブ例会で茨城YMCAの紹介を行った。この過程で、スポンサーワイズメンズクラブは、東京ひがしワイズメンズクラブとなった。同ワイズメンバーでもあり、東日本区事務所長でもある鈴木健次氏が「知る会」より「準備委員会」まで含め出席頂き、種々のご指導を頂いた。深謝するものである。また、武林準備委員長も東京ひがしワイズメンズクラブ例会に出席した。

「ワイズメンズクラブを知る会」

2004年 8月23日／11月30日
2005年 1月27日／3月31日



第1回「ワイズメンズクラブを知る会」

- C 茨城ワイズメンズクラブ設立準備委員会
2005年度に入り、「知る会」を「設立準備会」とし、準備を進めることとした。
5月20日：関東東部部長平川光則氏、鈴木健次氏の出席もあり、準備会がスタートした。準備委員長を武林敬氏とした。
6月24日：この時点で、つくばエクスプレス開業もあり、茨城YMCAも活力が出てきているところでもあり、今秋に設立総会を行うこと決定をした。会則の準備に入った。名称も「茨城ワイズメンズク

ラブ」と決定。

- 7月8日（模擬例会）：ゲストスピーカーは、ボイル宣教師に、地域協力先の「つくばインターナショナルスクール」について卓話を頂いた。
- 8月14日：まつりつくばに「準備会」としても参加することとし、準備を行った。
- 8月27日～28日：まつりつくばでは、ポップコーンとコーヒーを販売した。茨城YMCAと同じブースであり、リーダー・シニアらとも良き交流となった。



東京ひがしワイズよりまつりつくばへ応援に駆けつける。

- 9月30日：設立総会案内を発送した。会長を武林敬氏、副会長を井上恒久氏、会計を橋本孝志氏、書記を本田真也氏とした。
- 10月14日（模擬例会）：ゲストスピーカーは、河村菜摘リーダー「スマトラ沖地震・津波被災支援キャンプに参加して」と浜屋祐輔リーダー「ユースリーダーズフォーラムに参加して」であった。
- 11月4日：設立総会へ向けての最終的な打合せを行った。
- 11月20日：茨城ワイズメンズクラブ設立総会 つくば市の国際会議場レストランエスポワールにて茨城ワイズメンズクラブ設立総会が、70名の参加をもって、祝福の打ち行われ、茨城YMCAのリーダーたちも参加した。



12月9日：クリスマス例会

筑波バプテスト教会榎本牧師に奨励頂き、武林会長自らの手作りハヤシライスにて祝会が行われた。リーダーも参加し、ワイズとも30名の賑やかな会となった。

2006年1月13日：新年例会

つくば教育相談所の志賀伸三郎氏を招き、「今どきの子ども、若者たち一少年期喪失からくる問題点」と題して卓話を頂いた。リーダーたちも熱心に聴いた。この日は、リーダー達お手製のトン汁をご馳走になった。心身共に温まるひとときとなった。

1月22日：チャリティボーリング大会開催

ワイズとその家族、リーダーら20名でチャリティボーリングが行われた。全員に賞品が用意され、ストライク200円、スペアー100円がワイズ参加者より寄付。喜んだり、冷や汗をかいたり楽しい交流のときとなった。

2月10日：2月例会

チャーターナイト準備例会とし、鈴木健次氏を迎え最終的な準備を行い、バナーデザインも決まった。

*その後チャーターナイトが行われ、ワイズメンズクラブはその産声をあげていきます。その模様は、後期のブリテン創刊号にて・・・

ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、まだまだお申し出下さい。維持会員とは、YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参加し、YMCAの維持、発展に寄与することを願うのです。

【編集後記】

あつという間に年の瀬となってまいりました。年々時間が過ぎるのが早く感じられるように思われます。

ワイズの皆さまにおいては、このクリスマス・年末年始はどのように過ごされるのでしょうか。私事ですが、再来週に引っ越しをすることになりました（といっても、同じ市内ですので、つくばからの距離は変わりませんが・・・）。新居にて、家族みなで穏やかなクリスマスと年越しを迎えたいと願っております。

この1年、皆さまに支えられてワイズの活動を続けることができました。感謝いたします。来年もワイズの皆さまと素晴らしい経験を持つことができますことを切に祈っております。

★出張B級グルメ+α

(上)
久しぶりに九州へ
とんこつラーメン



(中)
先週話題になりました
六本木のメルセデス
ベンツコネクション内の
ラーメンショップにも
行ってきました・・・



(下)
学生時代からずっと応援
している千葉ロッテ
マリーンズのファン感謝
イベントにて・・・



D 茨城ワイズメンズクラブ設立準備委員

準備委員長：武林敬

準備委員：伊東孝、井上恒久、金子和雄、小嶋正美、小南淳子、柴川林也、鈴木健次、林 宏、橋本 孝志、T・ボイル、本田 真也、宮田康男、和田賢一

11月例会写真





茨城ワイズメンズクラブ
2005年度~2006年度
6月月報

強調月間テーマ

一年の評価

ワイズ年度は、7月~来年6月
6月は評価の月になります。

6月 例会

と き 2006年6月9日(金)
PM19:00~21:00

ところ 茨城YMCA
プログラム

開会点鐘
ワイズソング
開会挨拶
ゲスト紹介
食前の感謝
食 事

ハッピーバースデー
おめでとう結婚記念日

ゲストスピーカー
「キャンプと全人教育」

講師 森井利夫

(元文教大学教授、元常盤大学教授)

スマイル

報 告 東日本区大会参加して

各種報告

閉会点鐘

司会 宮田康男
会長 武林 敬

和田賢一

小嶋正美

武林 敬

会長 武林 敬

THE Y'S MEN'S CLUB OF
IBARAKI
CHARTERED 2006



国際会長主題：求めるワイズから行動するワイズへ
アジア地域会長主題：行動するリーダーになろう
東日本区理事主題：親睦・奉仕 新ワイズダムのすすめ
関東東部部長主題：共に喜び未来を拓く
会長主題：「ユースと共に、最初の一步」

今月の聖句

あなたがたは地の塩である。

(マタイによる福音書 第5章13節)

ユースと共に、最初の一步

会長武林 敬

3月のチャーターナイトからようやく2ヶ月が経ちました。人が生まれて3ヶ月くらい経たないと首も据わってきません。まだまだグラグラした首であちらこちらを見ながら、ヨチヨチと歩き始めています。「求めるワイズから行動するワイズ」という大きなことはできませんが、ユースのリーダーと一緒に悩み、ずっこけながらの行動をしていこうと考えています。

例会は何人かのリーダーが参加してくれています。そのリーダーへの支援というほどのことはできませんが、一緒に食事をし、交歓し親交を深めています。できれば手作りの暖かい食事をということを考えていますが、それもなかなかままならず、出来合いの弁当の方が多くなってしまいますが……。

ともあれ、つくばの地で多くのユースリーダーと共に茨城 YMCA の活動が一步一步広げられることを思って活動しています。

5月例会	出席者	10名	ゲスト1名	リーダー5名
	会員出席数	10名	メネット 名	
	在籍者数	18名		

4月例会報告「健脳の勧め」

チャーター後初例会となる4月例会は八王子ワイズメンでもある真野範一先生を迎え、「健脳の勧め」をお聞きしました。東京家政大学教授で脳生理学を教鞭を執られている。パワーポイントを用いて、分かりやすく、楽しくお話下さった。寿命については、DNAの複製は50回繰り返すとすれば部分がなくなり複製しなくなるので寿命はある。与えられた命をどう豊かに生きるかであると最初に語られ、たった1kgの脳がエネルギーの20%を使っていることや脳にとってグリコーゲンが唯一のエネルギーとか、脳細胞はすでに赤ちゃんの時に複製は終わっており、後は皺（しわ）が成長しているなど驚きでした。

健康法についての3原則

- ・ 栄養：バランスの良い食事。楽しく食べる。少量のお酒は良い。タバコは百害あって一利無し。
- ・ 運動：脳は器官の1つ。使えば発育、発達する。運動も必要だが過度に行なうと活性酸素を増やす。
- ・ 休息：精神的平安と規則正しい生活が重要。自律神経やホルモンのリズムを壊してはいけない。

先生の実行している健康法

- ・ 出来るだけ規則正しい生活を心がける。
- ・ 起床時、床上でストレッチ体操30分
- ・ 起床時の水分補給。コップ1～2杯
- ・ 毎日ヨーグルトを飲む。腸内細菌を整える。
- ・ 1年に1回健康診断を受ける。

そして、

「ワイズメンとして多くの人と楽しく交流しながら学び合い、世界の平和・人類の幸福のため奉仕するという心がけも大切な健康法」と結ばれた。



真野範一さん

5月例会報告「平和を覚えて10年」

5月例会では、鈴木健次初代東日本区理事より東京ひがしクラブが10年間続けているピースウォークについてお聞きしました。鈴木氏には、この一年茨城ワイズメンズクラブ設立へ向け親身のご指導頂き感謝致します。

東京ひがしワイズメンズクラブでは1945年3月10日の東京大空襲の悲惨さを覚え、戦争を二度と起こしてはいけないとの思いと犠牲者への慰霊をもってピースウォークを行なっている。ピースウォークは、江東区を中心に多くある地蔵慰霊碑を巡礼するもの。

今年は、4月1日にピースコンサートを在日本韓国YMCAのスペースYで行い、ゴスペルシンガーの久米小百合、そして、谷信子（元NHK広島放送劇団）の詩朗読のコラボレーションで行なわれたことが報告された。広島、原爆の詩、峠三吉の有名な「序」「ちちをかえせ、ははをかえせ・・・」が心に重く響いたと語られた。特に鈴木さん自身母と妹をこの大空襲で亡くしていることも知りました。時が過ぎていこうとも語り継いでいくことが平和を築くことの一つであることを知らされました。

そして、東日本区事務所長として、新しいワイズメンズクラブの区への義務や事務手続きなどのオリエンテーション、確認が行なわれ、独り立ちしていくことの責任を感じ、会を終えました。



鈴木健次さん

参加リーダー達



リーダーより祝茨城ワイズメンズクラブ

一緒により良い

YMCA、ワイズメンズクラブ活動を！

浜屋祐輔（そうる）

こんにちは、浜屋祐輔です。リーダー名はそうると言います。まずは自己紹介をします。

僕が茨城 YMCA に関わり始めたのは大学一年生の春からです。大学の新生歓迎会の時に先輩方に誘われて茨城 YMCA のボランティアリーダーになりました。気がついたらどっぷりとはまってしまいました。つくんこ(小学生定例野外活動)やキャンプ(夏の野尻湖キャンプ・冬スキー・キャンプ、春スキー・キャンプ)などのプログラムに参加して、今年で3年目になります。

ワイズメンズ・クラブのことを初めて知ったのは、9月末に山梨県山中湖で行なわれる、ユースリーダーズ・フォーラムでした。このフォーラムはリーダー歴が2年未満のリーダーを対象とし、横浜から北海道と沖縄のリーダーたちが集まって、リーダーの意義や理想のリーダー像などについてみんなで話し合う企画です。僕が一年生のころは茨城県にはワイズメンズ・クラブはなかったの、フォーラムに参加して始めてワイズメンズの方と会いました。皆さんいい人たちばかりで、こういう人たちによって、YMCA は支えられているんだなと感じました。フォーラムにかかる費用やリーダーの交通費などを出していただいているので、有意義な勉強をすることができることも知りました。

次にワイズメンズの方との接点となったのは、全国 YMCA 大会(御殿場市の日本 YMCA 同盟東山荘)でした。これは、全国のリーダー・スタッフ・主事やワイズメンズの方が集まり、日本や世界の YMCA の紹介をしたり、プログラムを一緒に作ったりしました。大学生活や YMCA でもなかなか目上の人たちとお話をする機会がないので、どうなるんだろうと不安に思っていました。いろいろと話しかけてくれることが多かったの、安心して過ごすことができました。

茨城県にも、茨城 YMCA をサポートする、茨城ワイズメンズ・クラブができて、例会や総会にも何度か参加させてもらいました。ひとり一人の意思というか、望んでいることがまだ、あまり伝わってこない感じを受けました。僕達、ボランティア・リーダーが集まって行うリーダー会でも、意見や要望を言う人たちと、何も自己主張をせずに終わってしまう人がいて、どう

したら良いのかと、考えていますが、ワイズメンズ・クラブでも同じことになるのでは、と気になっていません。経験を重ねていくにしたがって、意見や要望などをどんどん発信していくことができると思います。が...

また、他の YMCA ではワイズメンズの方とリーダーとが接する機会が多い、と聞くのですが、とても大切なことだと思います。茨城 YMCA でもボーリングや食事会などで接点の機会はありますが、まだまだこれからだと思います。せっかく茨城 YMCA という団体に関わっているのだから、お互いに交流していくことで、意外な企画、そして成果が出てくると思います。

僕も、茨城ワイズメンズ・クラブ設立総会の時に、迷いながらも、思い切ってアピールをさせてもらいました。それは、難病にかかっている、多額の治療費が必要な、神立彩花ちゃんのための募金のお願いでした。

(ここで改めて御礼を申し上げます)そして、アピールを言って良かったと思います。その会場に、みんなの善意が広がっていきました。

いろんな考えがあっても言葉にしないと想いは伝わらないのだから、これからどんどん意見を言って、茨城 YMCA がよりよい社会づくりの場になっていけば嬉しいです。茨城ワイズメンズクラブのみなさん、これからもよろしくお願ひします。一緒に頑張ってください！



手前、浜屋祐輔さん
ユースリーダーズフォーラム
にも参加。

茨城ワイズメンズクラブバナーについて

チャーターナイトでもこのバナーが披露されると歓声が沸きました。鮮やかな緑に鳩のデザインです。

まず、鳩については、親ワイズメンズクラブである東京ひがしが、ピースウォークなど平和を願う活動を続けていることを受け止め、平和の象徴である鳩をメインに据えました。普通はオリーブの葉をくわえるのですが、茨城県の花、県花がバラであるので、バラを。そして、筑波山の上を自由に豊かに舞うというデザインです。

なお、このバナーは東京ひがしワイズメンズクラブより製作代が寄付されました。感謝致します。



茨城ワイズメンズクラブ

3月4日に茨城ワイズメンズクラブが国際認証を受け、その認証状伝達式が130名の出席をもって行なわれました。多くの祝福と励ましを頂き感謝致します。



茨城YMCA報告

- ◆ 保育クラス「竹園チャイルドケアセンター開設」
4月3日より2～4歳児対象に開設。週1日～5日間で、一日4時間以上12時間以内の預り保育を行なっている。現在9名で、幼児教育への多様なニーズに応えていく予定。
- ◆ アフタースクール順調に用いられている。火曜日～金曜日の午後2時～7時までで迎え行く形をとっている。1日だけの利用も可で、学童保育と似ているが、様々な状況に対応している。現在21名。
- ◆ プログラム予定
6/1 7たんぼぼグループ:知的な障がいのある青年レクリエーショングループ
6/2 4わいっこクラブ(常総市)
7/8 つくんこ野外定例活動(小学生)
7/2 2-26野尻湖サマーキャンプ
7/3 1～I期、2期、3期 サマースクール

茨城ワイズメンズクラブ会員募集中

誕生間もない茨城ワイズメンズクラブは、只今18名ですが、茨城YMCAのボランティアリーダーへの支援と例会を通して会員相互の交流をもって活動を開始しています。リーダーも参加し、堅苦しくない、どなたでも参加し易い形で、豊かなフェロウシップを目指しています。是非一度足を運んで下さるようお願い致します。

- ◆ 例会日：毎月第一金曜日午後7時～9時
(月によっては第2金曜日)

場 所：茨城YMCA

- ◆ プログラム：ゲストスピーカーの卓話、リーダー紹介、活動報告。祝誕生日など。
- ◆ 例会お弁当代 500円。会員やリーダーと共同で手作りの場合もあります。
- ◆ 月例会費2000円

茨城ワイズメンズクラブ

〒305-0033 茨城県つくば市東新井 24-7
茨城YMCA内
TEL 029-852-4128 FAX029-855-1947